

# 貸渡実績報告書

自動車貸渡入力で入力された結果より、貸渡実績報告書を出力します。

貸渡実績報告書

出力条件

期間 2012 期間 2012/04/01 ~ 2013/03/31

出力  貸渡実績報告書  集計  出庫日ベース  入庫日ベース

事務所別車種別配置車両一覧表

印刷プレビューあり

プリンタ DocuCentre-IV C2260 (リダイレクトされた 7)

印刷 F10 エクセル F11 終了 F12

## 1. 出力画面項目説明

### ①期間

システム日付(本日)を含む決算期の前年が初期表示されます。  
手入力でも変更も可能です。

### ②出力

・出力する帳票をチェックで選択します。

貸渡実績報告書・・・ 自動車貸渡入力の内容を全社合計した実績報告書です。  
事業所別車種別配置車両一覧表・・・ 貸渡実績報告書の内容を事業所別に集計した実績報告書です。  
事業所は各商品マスタで設定されている事業所で判定されます。

・集計項目にて、出庫日ベース、入庫日ベースかを選択します。  
当項目は貸渡実績報告書のみ関係します。

出荷日ベース・・・ 自動車貸渡入力の出庫日が上記で設定した期間に含まれるデータを抽出します。  
入庫日ベース・・・ 自動車貸渡入力の入庫日が上記で設定した期間に含まれるデータを抽出します。

### ③印刷プレビューあり

チェックOnにて印刷前にプレビュー画面を表示します。  
プレビュー画面は貸渡実績報告書→事業所別車種別配置車両一覧表 の順で表示されます。

### ④プリンタ

印刷時に初期設定されるプリンタを選択します。

2. レイアウト説明

① 貸渡実績報告書

陸運支局名…初期値空白です。固定文字であればレイアウトで指定します。

指定されたい場合は担当SEまでご連絡ください。

事務所数…事業所マスタの事業所数が印字されます。

区分…固定です。単品登録の車種、軽自動車と連動しています。

車両数…自動車貸渡入力データのあり、なしにかかわらず、単品登録した車両数を区分別にカウントします。

集計されるのは商品マスタの機材フラグが「車両」で、かつ、

単品マスタ取得日 ≤ 年度末(3/31) かつ

(単品マスタ除却日 > 年度末(3/31) または 単品M除却日 が空白)

の商品(単品)です。(本年以前に取得で、本年度内に除却していない商品)

延貸渡回数…取得した自動車貸渡データの件数です。

同一車両でも2回貸出されている場合は回数「2」とカウントされます。

延貸渡日車数…取得した自動車貸渡データの 出庫日－入庫日 を 全データ合計した日数です。

延走行キロ…取得した自動車貸渡データの 差引走行km を 全データ合計したkmです。

総貸渡料金…取得した自動車貸渡データの 基本料金＋超過料金 を 全データ合計した金額です。

貸渡実績報告書							
平成25年度 平成25年04月01日～平成26年03月31日							
陸運支局長殿				事業者名 _____ 住所 _____ 代表者名 _____ 電話番号 _____			
運輸支局名	事務所数	区分	車両数	延貸渡回数	延貸渡日車数	延走行キロ	総貸渡料金
		乗用車	1	1	0	100	1,400
		(うち軽自動車)	1	1	0	100	1,400
		マイクロバス	0	0	0	0	0
		トラック	0	0	0	0	0
		(うち軽自動車)	0	0	0	0	0
	6	特殊用途車	0	0	0	0	0
		(うち軽自動車)	0	0	0	0	0
		二輪車	0	0	0	0	0
		(うち軽自動車)	0	0	0	0	0
		合計	1	1	0	100	1,400

② 事業所別車種別配置車両一覧表

各事業所別車種区分別に、2か月ごとの車両数を集計した表です。

車両数のカウントは「貸渡実績報告書」と同様で、自動車貸渡入力データのあり、なしは関係しません。

Page 1					
事務所別車種別配置車両一覧表 平成26年度					
事業者名 _____					
貸渡事務所	車種区分	6月30日 現在	9月30日 現在	12月31日 現在	3月31日 現在
	乗用車	1	1	1	1
	(うち軽自動車)	1	1	1	1
	マイクロバス	0	0	0	0
	トラック	0	0	0	0
	(うち軽自動車)	0	0	0	0
	特殊用途車	0	0	0	0
	(うち軽自動車)	0	0	0	0
	二輪車	0	0	0	0
	(うち軽自動車)	0	0	0	0
	合計	1	1	1	1
	(うち軽自動車)	1	1	1	1